



“NEXT STAGE!”

第 22 号

(最終号)

平成31年3月22日(金)

発行者 校長 上原 源三



～高校合格発表～

13日(水)に浦添高校の合格発表がありました。合格者の受検番号が掲げられると同時に歓声が沸き上がりました。一般入試募集定員270名に対し受検者316名がこの難関に挑戦してくれました。

県内の高校では募集定員に受検希望者が満たない学校が多数あります。その中で浦高は毎年募集定員をオーバー



しています。これも日頃の生徒諸君の頑張りが、近隣の中学校に評価されている結果だと思います。

合格した受検生にとっては念願の希望高校合格となりましたが、残念ながら46名の受検生が肩を落として帰ったのも事実としてあります。私たち職員はこの事を絶対に忘れてはなりません。浦高を合格できなかった受検生のためにも合格した生徒達を立派に鍛えていかなければならないと思います。

これから入学して来るみなさんもこの事を十分認識し、浦高での高校生活を有意義に過ごして欲しいと切に願います。これからガンガン鍛えていきますよ。 校長

浦添高校の様子等を伝えたいという主旨で、月2回程度発行してきました。おかげさまで今回で第22号に達しました。その間いろいろと励ましのお声かけやご感想をいただき、本当に感謝しています。この“NEXT STAGE!”を書こうと決意したときは「ほんとうに続けられるのか？」と自信がありませんでした。ところが、生徒の活躍を見ていると書きたいことが山ほどあって取捨選択に苦労したというのが事実です。続けてこられたのも生徒のみなさんのおかげです。本当に感謝しています。ありがとうございました。

～来る新元号の時代に向かって!～

平成30年度が修了します。1年生の皆出席者112名(昨年度は123名)、成績上位者は182名(昨年度139名)で皆出席者数は若干減ったものの成績上位者は43名の増です。2年生の皆出席者は108名(前年度97名)で11名の増、成績上位者は189名(前年度167名)で22名の増です。この数字からしても1年生、2年生共に今年度の頑張りが見えてきます。特に成績上位者については毎年増加傾向にあり“NEXT STAGE!”に向けた意識の高さを感じます。

しかし、課題が無いわけではありません。その一つは家庭学習時間が少ないということです。今年度は176名の3年生が国公立大学を受験しました。3月20日現在42名の合格者が出ていますが、受験者の数からするとおもしろくもおかしくないと考えます。3年生になってからのスタートではなく、日頃からの取り組みが必要なのです。日頃の成績と受験は別物であると認識し、しっかり入試で点数が取れる対策が必要です。毎日の積み重ねこそが重要であることを今一度考えて対策しましょう。 校長

*** 校長雑感 ***

浦高女子ハンドボール部がKBC杯で優勝した。男子も決定戦を制し3位となった。優勝できなくて何度も肩を落とした女子を見てとても辛かった。男子もようやく3位を取り戻した。紆余曲折を経た人間は強くなるよ。神谷先生、久場先生ほんとうにおめでとう!そして、選手諸君よく頑張りました。君たちは浦高の誇りです。浦高プライドを世に知らしめよ!!

～～～ 時の言葉 ～～～

人生における大きな喜びは、「できるわけがない」と人に言われたことをやっけてのけることである。



ウォルター・バジョット (イギリスの評論家)

人間は未知のものについて臆病になります。これまでやったことがないものについては、ネガティブに物事を考えがちです。しかし、うまくいくかどうかは誰にも分かりません。不安に打ち勝ち挑戦し達成したときは、何物にも代えられない喜びと誇りを得るはず。こういう人はカッコいいですね。 校長

～ 宿命!～

校長職として初めて浦添高校に赴任することができて本当に光栄に思っていました。また、何度も言ってきましたが、浦添高校の校長と言うと皆にうらやましがられました。先生方、生徒のみなさん、保護者、同窓会、後援会、地域みなさまに支えられ、ここまで何とかやってこれました。

4月より那覇高校への転勤が決まりました。まだまだ、やり残している事やこれからやっていきたい事も多々ありますが、公務員の宿命です。

浦添高校は、まだまだ発展途上です。生徒諸君はまだまだ伸びます。みんな頑張ってるね。ずっとずっと応援しています。 校長